平泉小学校 ☎46－2202

6年生に感謝を込めて

2月19日に、6年生を送る会が行われました。どの学年も、お世話になった6年生に喜んでもらうために、少ない時間の中で一生懸命練習に取り組み、精一杯の演技や演奏、合唱を披露してくれました。

5年生はマーチング形式で6年生への感謝の気持ちを表し「さすがは次期リーダー！」という発表をみせてくれました。4年生は「当たり前体操」をモチーフにした創作劇で、6年生との1年間をおもしろおかしく振り返り、最後は見事なくす玉とメッセージで感謝の気持ちを感動的に表現してくれました。6年生も、1年生のダンスに飛び入り参加して会を盛り上げ、最後は「嵐」の曲で全校の心を一つにまとめてくれました。

マーチングの引き継ぎでは、4、5年生が6年生から受けた指導の成果を十分に発揮し、見事な「sakura」を聴かせてくれました。「藤原まつりのパレードで演奏することができなかった私たちの分まで、すばらしい演奏をしてほしい」という6年生からのメッセージには、思わず胸が熱くなりました。

3学期も残りわずかです。6送会でもらった勇気と愛を大切にして、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

◀感謝の気持ちを表したメッセージ

長島小学校 ☎46－2203

かぜに負けない2月

2月14日（木）児童会執行部と体育委員会が協力した「長なわとび大会」が開催されました。

縦割り班で行われるこの大会は、「体力の向上」はもとより「互いに励まし合い協力する態度」の育成をねらいとしています。

いよいよ当日です。1年生や2年生の肩に手をあて入るタイミングを教えたり、腰をかがめ跳ぶ人の高さに合わせゆっくり大きく回したりと、工夫がいっぱいです。低学年の跳びやすいリズム、そして「はいっ、はいっ」とみんなで回数を唱えるチームワーク。その結果、どの班も素晴らしい記録を出すことができました。

また19日には、本年度最後の授業参観と懇談会がありました。

授業への参観率は87%、長島小地区教育振興推進協議会の委員の方にも参加いただきました。

なわとび大会で見せた真剣な姿は、授業中にもありました。

学年の修了にふさわしい態度ができている長島小学校の児童です。

▶チームワークで跳んだ長なわとび

懇談する保護者

平泉中学校 ☎46－2205

「季節の切り絵」「かまど神」「平泉かるた」意欲的に制作

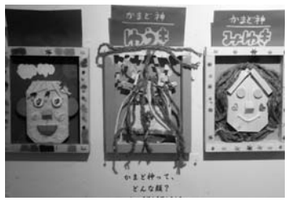
5人のメンバー（3年佐藤沙李奈・2年瀧澤虹太・千葉美幸・小埜寺悠樹・三浦隆）で制作した「切り絵」と「かまど神」が一関市の「さくらなみき美術館」の第3回企画展『故郷の輝く未来展』（1月5日～3月3日）に展示され、多くの来館者の目を楽しませています。

切り絵は、「クリスマス」などの季節のイベントをテーマにしたもので、これまで1年間かけて毎月5人で力を合わせて創り上げてきたものです。「雪の結晶」や「あじさい」など細かい切り絵を組み合わせ模造紙に楽しい景色を表現したものです。市内の病院から「ぜひ患者さんに見せたいので病院に貼らせてください」というお話もいただきました。

また「かまど神」は、1月17日に、5人でこの美術館を訪ねた時に、指導をいただいたあと、学校で仕上げたものです。

「防火や厄除けの神で、家に幸せを呼ぶ神です。自由に好きな顔に仕上げて下さい」という美術館の方のお話を受けて、自由に楽しく表現しました。

また、平泉を紹介する「平泉かるた」の作成にも現在取り組んでいます。「いったり来たり るんるんバスは 大忙し」など自分たちで読み札を考え、手書きの絵札が間もなく完成します。



▶制作したかるた（写真上）とかまど神（写真下）

町内スポ少大活躍!!

めんこいテレビ杯小学生大会 平泉・長島両チームが県大会に出場

上位入賞した平泉・長島両バレースポ少

第22回めんこいテレビ杯小学生バレーボール新人大会一関地区予選が1月26日、一関市で開催され、当町の平泉バレースポ少が大活躍しました。

大会には一関地方から6チームが出場。総当たりのリーグ戦で優勝を競い、熱戦を繰り広げました。

同チームは、一関Vアタッカーズに惜しくも敗れたものの4勝1敗で、見事準優勝を勝ち取りました。

また、長島バレースポ少チームも3位で地区代表となりました。

両スポ少の県大会でのさらなる活躍が期待されます。

佐々木製菓杯バレー大会 長島バレースポ少が第3位

第20回佐々木製菓杯一関地方小学生バレーボール大会が2月3日、町内小中学校体育館で開催され、当町の長島バレースポ少が第3位と活躍しました。

同チームは予選リーグ初戦で興田スポ少に2－0で快勝。町内対決となった平泉バレースポ少には接戦の末、2－0で勝利しました。マリンバレースポ少には惜しくも0－2で敗れたものの、2位で予選リーグを通過しました。

準決勝では一関Vアタッカーズと対戦。惜しくも0－2で敗れましたが、3位入賞を果たしました。

また平泉バレースポ少チームも、予選リーグで敗退したものの、毎試合接戦で練習の成果を発揮していました。

町内フットサルチームが大健闘！

ファンスポカップ大会 町内活動チームが上位独占

レディースの部で優勝したラ・ミュウ平泉

2013ファンスポカップいちのせきフットサル大会が2月11日、一関市総合体育館で開催されました。

レディースの部には当町からラ・ミュウ平泉が出場し、優勝の快挙を成し遂げました。

4チームによる総当たりのリーグ戦で同チームは、全試合、チームワークの良さと巧みなパスワークで相手ゴールに迫り他チームを圧倒。2勝1分けで優勝を果たしました。

また、一般男女ミックスの部でも町内活動チームが大活躍。川嶋フットサルクラブが優勝を、FCZaZaZaが準優勝を勝ち取りました。

げいびカップフットサル大会 ラ・ミュウ平泉が準優勝

第7回げいびカップフットサル大会が2月10日、一関市の東山総合体育館で開催され、当町のラ・ミュウ平泉がレディースの部で準優勝の成績を収めました。

一関地方から12チームが出場した同大会。予選リーグを1位通過した同チームは、準決勝で東山と対戦。前半に1点を先制し、後半にも2点追加点を挙げ3－0で勝利しました。

決勝は中里フレンズと対戦。前半を1－1で折り返しましたが、後半に中里に追加点を許し、惜しくも1－2で敗れ準優勝となりました。

東山戦で追加点を挙げる平泉チーム

スポーツ安全保険に加入しませんか？

スポーツ中にはけが以外にも、人や物へ損害を与えるという事態も考えられます。組織で保険に加入し、万が一の場合のトラブルを防ぐことも安全対策の一つといえます。

スポーツ団体の多くが利用している保険の一つに、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」があります。全国の約1,000万人が加入している保険で、少年団に限らず、アマチュアのスポーツ活動、子ども会、文化活動、ボランティア活動を行う団体も加入できます。

団体の構成員が5人以上であれば加入でき「傷害保険」と「賠償責任保険」を一括契約できます。

一人当たり年額800円からの比較的安価な掛け金で加入でき、十分な保障を得られる保険です。

詳しくは、教育委員会に資料、パンフレットがありますのでお問い合わせください。

問い合わせ先…公益財団法人スポーツ安全協会岩手支部
☎019-648-0400